

新たに登録される「安芸津10号」の本県への適応性						
<p>[要約]</p> <p>「<u>安芸津10号</u>は」ハウス栽培用の紅が濃い、高品質かんきつとして有望である。</p>						
長崎県果樹試験場	専門	育種	対象	他のかんきつ類	分類	指導
平成2, 3, 4年度長崎県果樹試験場業務報告						

[背景・ねらい]

農林水産省果樹試験場育成の新かんきつの県内適応性を検討した。

露地栽培の4年生「安芸津10号」について1990年2月20日、1991年1月20日及び2月20日に果実の形質調査を行った。1989年3月に無加温ハウス内の13年生「青島温州」に高接ぎした「安芸津10号」について1991産及び1992年産果実について同時期に果実の形質調査を行った。

新品種の来歴

系統名	交配組み合わせ
	(♀ × ♂)
安芸津10号	カラマンダリツ × ポンカン

[成果の内容・特徴]

- ①露地栽培では果実肥大が悪く、果実重は100g前後である。
- ②無加温ハウス内では、果実重 160～180g程度となり、果皮は紅が濃く滑らかであり薄い。
- ③無加温ハウスで2月下旬時点の糖度は13～14、酸含量が1.0前後であり、可食期は2月下旬以降である。
- ④含核数は多いが食味は濃厚である。

[成果の活用面・留意点]

- ①露地栽培では果実が小さくハウス栽培で特性を発揮する。
- ②2月になると陽光面が脱色するので収穫時期に注意する。

[具体的データ]

表1 「安芸津10号」の果実及び果皮の特性

年産	調査 月日	果形 指数	1果 平均重 (g)	果		皮			厚さ (mm)	浮皮
				果皮色	カラチ ート値	粗	滑	はく の難		
1990	露地	2.20	128	94	橙	7.4	滑	中	1.5	無
1991	露地	1.20	134	111	橙	8.3	滑	中	1.5	無
	露地	2.20	131	87	橙	7.7	滑	中	1.5	無
	ハウス	1.20	135	161	赤橙	9.6	滑	中	1.7	無
	ハウス	2.20	135	178	濃橙	9.2	滑	中	1.7	無
1992	ハウス	1.20	140	195	赤橙	10.2	滑	中	2.4	無
	ハウス	2.22	133	178	赤橙	9.6	滑	中	2.7	無

表2 「安芸津10号」の果肉の特性及び品質

年産	調査 月日	果 肉		さじょう			果 汁			
		果肉 歩合 (%)	じょう 膜の厚さ	色	硬さ	含核数	糖度	酸含量 (g/100ml)	糖酸比	
1990	露地	2.20	83.2	薄	橙	軟	3.0	17.1	1.69	10.1
1991	露地	1.20	84.4	薄	橙	軟	12.2	15.4	1.62	9.5
	露地	2.20	83.6	薄	濃橙	軟	10.6	16.7	1.72	9.7
	ハウス	1.20	85.2	薄	橙	軟	9.2	13.9	1.26	11.0
	ハウス	2.20	85.8	薄	濃橙	軟	17.2	14.0	1.04	13.5
1992	ハウス	1.20	79.7	薄	濃橙	軟	19.2	12.8	1.16	11.0
	ハウス	2.22	80.0	薄	濃橙	軟	11.4	13.4	0.99	13.5

[その他]

研究課題名：中晩生カンキツの特性調査並びに栽培試験

予算区分：県単

研究期間：平成4年（平成1～5年）

研究担当者：松永茂治

既発表論文等：平成2, 3, 4年度長崎県果樹試験場業務報告

残された問題点：施設栽培での栽培技術の検討が必要である。